

## 第5回 社協まつりについて

12月7日（土）第25回人権フェスティバルと初の同日開催を行いました。

社協まつりでは、健康ふれあい会館や地域福祉センター、駐車場などでいろいろなイベントを行い、来場者総数426名の多くの方に来ていただくことが出来ました。

オープニングセレモニーは、地域福祉センター前に作った特設ステージを使い大台山溪轟太鼓ジュニアによる迫力ある演奏で幕を開け、その後、主催者あいさつ、来賓あいさつを行い社協まつりの開催を告げました。



健康ふれあい会館では、ふくしエリアと題して社協まつりで募集した、町民のみなさまや小中高生からご応募いただいた269作品もの「ありがとう三行詩」を一挙に展示し、入賞者の発表や、地域の展示として町内の障害者施設の展示やNPO法人カナエタによるクリスマスツリーのワークショップ、昴学園野球部を応援する会の紹介をして頂きました。

また、ふくしますツリーなるメモリアル作品を参加者協力のもと作成、オーナメントに「あなたが願う大台町」を書いてもらいツリーに飾ってもらったり、ガラガラ抽選会、社協の事業活動紹介や能登災害の義援金募集や赤い羽根共同募金運動、ふくしのあれこれ相談所や福祉のお仕事フェア等を行いました。



ありがとう三行詩 入選したのかな??



地域の展示 いろんな作品に美味しそうなパン



行列が絶えないガラガラ抽選会



カナエタ様 ワークショップ



すごい賑わいのプレールーム



健康ふれあい会館で募金活動



赤い羽根共同募金のPR展示



完成した ふくしまツリー

地域福祉センターでは、こどもエリアと題して昴学園の生徒による子供向けワークショップや子ども体験（高齢者疑似体験）コーナー「うらしまたろう」、高齢者クラブによる「昔の遊び」「ゲームコーナー」、町内4園児が書いてくれた絵を施設内にフラッグとして展示し、お子様連れの方や子どもたちでにぎわっていました。



各園児の作品フラッグ 廊下が華やかに



昴学園ワークショップ いつでも子どもがいっぱい



うらしまたろうになっちゃった！！



高齢者疑似体験 身体が思うように動かない



ワークショップどうですか？



昔の遊びが大人気！

駐車場では、おまつり横丁と題して9店舗の飲食店やジグソー工房の花苗販売やコープみえ様やフリーマーケット、NPO法人カナエタ様等多くのお店に出展して頂けました。

その中で大台町災害ボランティアコーディネーター連絡会が炊き出し訓練として、津の防災ボランティア団体の方を講師に招き、講習を受けながら今流行りの高密度ポリエチレン袋を使用した料理、「肉じゃがと炊き込みご飯」を調理、完成品をふるまいとして来場者に試食いただき、いろいろな感想ご意見を頂いたところです

また、今回この社協まつりにボランティアを募集したところ町内から一般、中高生合わせて14名の応募があり力を貸していただきました。



ボランティア 活躍中！



たくさんの飲食店が出店 何食べようか迷います



炊き立て「肉じゃが」身体があったまる



飲食スペースの様子



ボランティアのみなさんと打ち合わせ



愛ちゃんと希望くんが到着！

たくさんの皆様のご来場まことにありがとうございました